

令和4年7月

湯梨浜町議会臨時会

令和4年度

一般会計補正予算(第3号)参考資料
(歳出予算 事業概要書)

東伯郡湯梨浜町

令和4年度 一般会計補正予算（第3号）

事業概要書 目次

歳出予算

款	項	ページ
2. 総務費		
	1. 総務管理費	1
3. 民生費		
	1. 社会福祉費	3
4. 衛生費		
	1. 保健衛生費	9
5. 農林水産業費		
	1. 農業費	10
	3. 水産業費	11

款	項	ページ
6. 商工費		
	1. 商工費	14
9. 教育費		
	1. 教育総務費	19
	3. 中学校費	20
	4. 社会教育費	21
	5. 保健体育費	26

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	01	一般管理費
事業	大	0242	自治会新型コロナウイルス感染症対策用品等整備	(簡略番号：042319)				
	中							
	小							
	細							
事業期間	令 4. 7.28～令 5. 3.31			新規・継続	新規	臨・経	臨時	
経費区分	経常的経費			事業の種類	未設定			
補助単独区分				目的区分	総-総-その他			

所属		0101010100-0000		総務課	
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	13,019		13,019		13,019
財源内訳					
国庫支出金	13,018		13,018		
県支出金					
地方債					
その他					
一般財源	1		1		

【事業概要】
 1. 事業の概要と必要性
【事業の概要】
 令和3年度に実施した自治会が行なう新型コロナウイルス感染症対策用品等の整備への支援を継続し、新型コロナウイルス感染症の拡大予防と、地域コミュニティ活動の継続を図る。今年度においては、エアロゾル感染対策として集会施設の業務用エアコン（換気機能など）の整備についても支援できるよう補助金額の上限を引き上げる。
【補正の必要性】
 新型コロナウイルス感染症は第7波に突入したものと考えられ、新規陽性者数も増加している。このような中において新型コロナウイルス感染症を予防しながら、地域活性化のため自治会のコミュニティ活動の継続を支援するため必要である。
【補正の内容】
 各自治区へ感染症対策用品整備等に係る補助金を支援する。
 ◇補助対象経費
 衛生管理用品（非接触体温計等）、換気設備（エアコン、空気清浄機等）、衛生消耗品（マスク・消毒液等）、飛沫対策用品（パーテーション等）の整備費用
 ◇各自治区への補助金上限
 ・通常の感染症対策用品整備 上限150,000円（補助率10/10）
 ・業務用エアコンを含む整備事業 上限500,000円（補助率4/5）

2. 根拠法令
 湯梨浜町自治会新型コロナウイルス感染症対策用品等整備費支援補助金交付要綱

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連

5. 本年度の計画効果
【本年度の計画効果】
 自治会に対し新型コロナウイルス感染症予防のための用品、設備の整備費を補助することにより、地域活性化のためのコミュニティ活動を維持しながら、感染症拡大予防を図ることができる。

6. 財源の説明
【国庫支出金】 13,018千円（新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金）
【一般財源】 1千円

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	13,000	13,000
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費	19	19	26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	13,019	13,019

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	14020101241	新型コロナウイルス感染症対応	13,018

【補助金】

補助金等の名称	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金		
補助基本額	13,019	補助率	100.0%
		補助金額	13,018

【実施計画】

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

02款 01項 01目 024200000事業 自治会新型コロナウイルス感染症対策用品等整備

歳出予算事業概要書

令和 4年度 001 一般会計
 現年 3号補正

(単位：千円)

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	06 企画費
事業	大 0300 マイナポイント事業 (簡略番号：039224)	中		小	
事業期間	令 4. 4. 1~令 5. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	臨時
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	総-総-その他		

所属	0101010800-0000	企画課				
区分	事業費	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
財源内訳	国庫支出金	1,372	855	2,227	29	2,199
	県支出金	1,371	853	2,224		
	地方債					
	その他					
	一般財源	1	2	3		

【事業概要】
 1. 事業の概要と必要性
【事業概要】
 マイナンバーカード及びキャッシュレス決済の普及、消費活性化を目的とし、マイナポイント第2弾として、本年6月30日からマイナンバーカードの健康保険証登録をした方、公金受取口座登録をした方を対象としたマイナポイント申込受付の開始を受け、役場窓口にてマイナポイント申込手続きの補助等を行う補助員の配置等を行うものである。
【補正の必要性】
 マイナポイント第2弾の新たな申込受付が始まったことでマイナポイント申込者が増加したことから申込手続きを円滑に進めるため、補助員の配置に要する経費等を追加計上するものである。
【補正の内容】
 会計年度任用短時間勤務職員報酬 952千円、職員手当等 98千円、共済費 191千円、通勤手当 50千円、消耗品費 44千円、印刷製本費 37千円
 2. 根拠法令
 マイナポイント事業費補助金交付要綱
 3. 用地の状況
 4. 基本計画との関連
【第4次湯梨浜町総合計画】
 にぎわいと活力あるまちづくり（商工業の振興）
 未来を創造する先駆的なまちづくり（効率的な行政運営の推進）
 5. 本年度の計画効果
【本年度の計画】
 役場窓口にてマイナポイント第2弾の申込手続きに係る補助員の配置等を行う。
【事業の効果】
 マイナポイント事業を通じてマイナンバーカード及びキャッシュレス決済の普及促進等を図ることができる。
 6. 財源の説明
【国庫支出金】 1,371千円
【一般財源】 1千円

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬	952	952	16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等	98	98	18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費	191	191	19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	50	50	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	81	81	25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	1,372	1,372

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	14020101240	マイナポイント事業費補助金	1,371

【補助金】

補助金等の名称	マイナポイント事業費補助金		
補助基本額	1,372	補助率	100.0%
		補助金額	1,371

【実施計画】

実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

02款 01項 06目 030000000事業 マイナポイント事業

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	01 社会福祉総務費
事業	大 0290 光熱費助成事業 (簡略番号：043828)	中		小	
事業期間	令 4. 6. 21～令 5. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	臨時
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分	補助事業	目的区分	民一社会福祉費		

所属	0101014100-0000		総合福祉課		
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	11,654	1,801	13,455	1,680	11,775
財源内訳	国庫支出金	6,053	926	6,979	
	県支出金	5,600	875	6,475	
	地方債				
	その他				
	一般財源	1		1	

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性
【事業の概要】
 令和4年度住民税非課税世帯に対し、昨年度からの電気料金上昇分として、1世帯7,000円の光熱費を助成する。財源は、県補助金1/2を充当する。
【補正の必要性】
 最近の原油高・物価高騰が生活困窮世帯の在宅生活に深刻な影響を与えることが懸念されるため、夏期のエアコン代等に充当できる光熱費に対する助成を行う必要がある。
【補正の内容】
 事業費 1世帯当り7,000円、1,600世帯分 11,200千円、事務費 454千円

2. 根拠法令
 鳥取県物価高騰に係る生活困窮世帯支援事業補助金交付要綱

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第4次総合計画】 共に支え合う町民が主役のまちづくり

5. 本年度の計画効果
【本年度の計画】
 生活困窮世帯世帯等1,600世帯に、電気料金上昇分の光熱費として1世帯当たり7,000円を助成する。6月補正計上し既に光熱費助成費を支給済の児童扶養手当受給世帯等の中のR4年度非課税世帯に対しては重複して支給しないものとする。
【事業効果】
 電気料金上昇分の光熱費を助成することにより、エアコン等の使用による夏期の生活の安定につなげることができる。

6. 財源の説明
【国庫支出金】 6,053千円 (新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)
【県支出金】 5,600千円 (物価高騰に係る生活困窮世帯支援事業補助金)
【一般財源】 1千円

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費	11,200	11,200
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	50	50	25 寄附金		
11 役務費	404	404	26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	11,654	11,654

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	14020101241	新型コロナウイルス感染症対応	6,053
都道府県支出金	15020201210	光熱費助成事業県補助金	5,600

【補助金】

補助金等の名称	物価高騰に係る生活困窮世帯支援事業補助金		
補助基本額	11,200	補助率	50.0%
		補助金額	5,600

【実施計画】

実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

03款 01項 01目 029000000事業 光熱費助成事業

歳出予算事業概要書

令和 4年度 001 一般会計
現年 3号補正

(単位：千円)

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	04 老人福祉費
事業	大 0246 元気いっぱい高齢者応援事業 (簡略番号：042384)				
	中				
	小				
	細				
事業期間	令 4. 7.28～令 5. 3.31	新規・継続	新規	臨・経	臨時
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分	補助事業	目的区分	民一老人福祉費		

所属		0101014200-0000	長寿福祉課		
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	1,817		1,817		1,817
財源内訳	国庫支出金	1,816		1,816	
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	1		1	

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】
新型コロナウイルス感染症に伴う高齢者の外出支援及び経済対策として、ウォーキングイベントを行う。2つのチャレンジを設定し、応募された方の賞品として商品券を発行する。

【補正の必要性】
高齢者は、新型コロナウイルスに感染すると一般的に重症化するリスクが高いと言われており、外出や集まることをためらう高齢者も多い。外出自粛とコミュニケーション不足の影響から、湯梨浜町の介護認定者はコロナ禍以前の令和元年度と比べると令和2年度、3年度は大幅に増加しており、高齢者の外出のきっかけづくりと町内での消費を喚起するため、本事業を実施する。

【補正の内容】 1,817千円
消耗品費 50千円、郵券料 125千円、商品券委託料 1,642千円

2. 根拠法令

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連

5. 本年度の計画効果

【本年度の事業内容】
65歳以上の人に応募用紙付のチラシを配布するとともに、支所やHPにもチラシを設置する。イベントに参加し、応募された方に商品券を送付することで、高齢者に対する外出のきっかけづくりと消費喚起による町内事業者の支援にもつながる。

6. 財源の説明

【国庫支出金】 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 1,816千円
【一般財源】 1千円

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	50	50	25 寄附金		
11 役務費	125	125	26 公課費		
12 委託料	1,642	1,642	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	1,817	1,817

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	14020101241	新型コロナウイルス感染症対応	1,816

【補助金】

補助金等の名称	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金				
補助基本額	1,817	補助率	100.0%	補助金額	1,816

【実施計画】

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

03款 01項 04目 024600000事業 元気いっぱい高齢者応援事業

【事業名】 元気いっぱい高齢者応援事業

【事業概要等】

令和4年度 元気いっぱい高齢者応援事業(第2弾)

令和4年度 元気いっぱい高齢者応援事業(第2弾)

～みて、歩いて、応募しよう!～

ゆりはま ワクワク ウオーキング

応募期間: 令和4年9月1日(木)～10月31日(月)まで
(当日消印有効)

応募は65歳以上の方に限ります

密を避けて楽しくウォーキング♪



新型コロナウイルス感染症拡大の長期化による外出や交流の機会の減少など、高齢者の活動量低下が全国的に問題となっています。

そんな中、湯梨浜町では、高齢者のみなさんに外出していただくとう、ウォーキングの推奨やコミュニケーションをはかることの大切さに取り組んでいます。

必要事項を記入して応募すると、抽選でゆりはま商品券が当たるチャンス!

応募資格 65歳以上の町内在住者
応募区分 ※1人につき1チャレンジのみの応募となります

① 歩数計チャレンジ【ゆりはまヘルシーくらぶ会員様限定】
(賞品: ゆりはま商品券 3,000円分×300名様)
1週間のうち2日間 5,000歩/日以上歩いてチャレンジ成功!

② 散策チャレンジ
(賞品: ゆりはま商品券 2,000円分×200名様)
散策場所の感想を書いてチャレンジ成功!

☆応募は郵送・FAX・メールまたは役場長寿福祉課・東郷支所・泊支所に設置の応募箱へ☆



【問い合わせ・応募先】
湯梨浜町長寿福祉課(地域包括支援センター)
〒682-0723
東伯郡湯梨浜町久留19-1
TEL: 35-5379 FAX: 35-5376
メールアドレス: yhokatsu@yurihamajp

「～みて 歩いて 応募しよう～ ゆりはま ワクワク ウオーキング」応募用紙

①歩数計チャレンジ (ゆりはまヘルシーくらぶ会員が対象です)

氏名	歩数計番号 (歩数計の裏にある10桁の番号)						
住所	年齢						
1週間の歩数 (月日～月日)	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目

②散策チャレンジ

氏名	年齢
住所	
散策場所: ① _____ ② _____	
【感想】	
町内の名所・穴場など散策した感想(2か所)	① _____
	② _____

※1人につき1チャレンジ応募ができます。

※当選者の発送は、商品の発送をもってかえさせていただきます。

※応募は郵送・FAX・メールまたは役場長寿福祉課・東郷支所・泊支所に設置の応募箱へ

ぜひ!ご応募ください!



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



歳出予算事業概要書

令和 4年度 001 一般会計
 現年 3号補正

(単位：千円)

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	04	老人福祉費
事業	大	0248	燃油高騰緊急対策事業 (介護部門)	(簡略番号：043906)				
	中							
	小							
	細							
事業期間	令 4. 7. 28～令 5. 3. 31		新規・継続	新規	臨・経	臨時		
経費区分	経常的経費		事業の種類	未設定				
補助単独区分			目的区分	民一老人福祉費				

所属		0101014200-0000	長寿福祉課
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額
事業費	654		654
財源内訳	国庫支出金	638	638
	県支出金	15	15
	地方債		
	その他		
	一般財源	1	1

【事業概要】	
1. 事業の概要と必要性	
<p>【事業の概要】 燃油価格の高騰の影響を受けながらもサービスの安定的な提供を継続している町内の介護サービス事業所等に対し、自動車の燃料費を助成し、事業の継続を支援する。</p> <p>【補正の必要性】 県が訪問介護サービス事業所等燃油高騰緊急対策事業で補助対象としている訪問系サービス（訪問介護・訪問入浴介護）に加え、そのほかの訪問系（訪問看護、居宅介護支援事業所）や通所系（デイサービス、通所リハビリ）や多機能型（小規模多機能型居宅介護事業所）等も補助対象サービスとし、総合的に地域の介護サービスの提供体制を確保する。</p> <p>【補正の内容】 事業費654千円 消耗品費11千円 通信運搬費 3千円 補助金 町内20事業所を運営する9法人等 車両1台当たり10,000円×64台=640千円</p>	
2. 根拠法令	
湯梨浜町介護サービス事業所等燃油高騰緊急対策事業補助金交付要綱（制定予定）	
3. 用地の状況	
4. 基本計画との関連	
<p>【第4次湯梨浜町総合計画】 共に支え合う町民が主役のまちづくり（福祉施策の推進）</p> <p>【第8期湯梨浜町介護保険事業計画・高齢者福祉計画】</p>	
5. 本年度の計画効果	
<p>【本年度の計画】 町内で介護サービス等を提供している20事業所を運営する9法人等に対し、サービス提供に使用する車両1台につき10,000円を支給する。補助総額10,000円×64台=640千円</p> <p>【事業効果】 燃油高騰の影響を受けながらサービス提供を続ける事業所等の負担を軽減することで、地域の介護サービスの安定的な提供体制を確保することができる。</p>	
6. 財源の説明	
<p>【国庫支出金】 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 638千円</p> <p>【県補助金】 鳥取県訪問介護サービス事業所等燃油高騰緊急対策事業補助金 15千円</p> <p>【一般財源】 1千円</p>	

【事業費内訳】					
節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	640	640
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	11	11	25 寄附金		
11 役務費	3	3	26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	654	654

【特定財源の内訳】			
財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	14020101241	新型コロナウイルス感染症対応	638
都道府県支出金	15020202423	訪問介護サービス事業所等燃油	15

【補助金】			
補助金等の名称	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金		
補助基本額	639	補助率	100.0%
		補助金額	638

【実施計画】			
実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

03款 01項 04目 024800000事業 燃油高騰緊急対策事業 (介護部門)

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	05 障がい者福祉費
事業	大 0055 育成医療給付費 (簡略番号：032754)	中		小	
事業期間	令 4. 4. 1～令 5. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	経常
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	民一社会福祉費		

所属	0101014100-0000		総合福祉課		
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	579	154	733	16	718
財源内訳	国庫支出金	289	76	365	
	県支出金	144	38	182	
	地方債				
	その他				
	一般財源	146	40	186	

【事業概要】
 1. 事業の概要と必要性
【事業の概要】
 身体に障がいまたは現にある疾患に対する治療を行わなければ将来一定の障がいを残すと認められる児童で、手術等の治療により症状が軽減し、日常生活が容易にできるようになると認められる場合に、その治療に要する医療費を一部支給する制度で、自己負担金は、住民税課税状況により0円から医療保険の本人自己負担額まで段階的に定められている。
【補正の必要性】
 手術を伴う長期の対象医療（音声、言語、そしゃく機能障害）の受給申請があり、前年度並みで積算した現予算内では対応できないため、今回申請額を不足分として増額補正する。
【補正の内容】
 扶助費579千円
 2. 根拠法令
 障害者総合支援法、障害者医療費国庫負担金交付要綱、県自立支援医療費負担金交付要綱
 3. 用地の状況
 4. 基本計画との関連
【第4次総合計画】 共に支え合う町民が主役のまちづくり
【第3期湯梨浜町障がい者計画】 **【第6期湯梨浜町障がい福祉計画】**
【第2期障がい児福祉計画】
 5. 本年度の計画効果
【本年度の計画】
 育成医療給付費 579千円
【事業の効果】
 手術が必要な患者や治療継続者は、長期にわたり高額の医療費がかかるため、本事業で対象者の負担軽減を図ることができる。
 6. 財源の説明
【国庫支出金】 自立支援給付費負担金 579千円×1/2≒289千円
【県支出金】 自立支援給付費負担金 579千円×1/4≒144千円
【一般財源】 146千円

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費	579	579
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	579	579

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	14010101021	自立支援給付費負担金	289
都道府県支出金	15010202012	自立支援給付費負担金	144

【補助金】

補助金等の名称	自立支援医療費負担金		
補助基本額	579	補助率	75.0%
		補助金額	433

【実施計画】

実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

03款 01項 05目 005500000事業 育成医療給付費

歳出予算事業概要書

令和 4年度 001 一般会計
現年 3号補正

(単位：千円)

款	05 農林水産業費	項	01 農業費	目	07 畜産業費
事業	大 0310 畜産経営緊急救済事業 (簡略番号：043874)	中		小	
事業期間	令 4. 7. 28～令 5. 3. 31	新規・継続	新規	臨・経	臨時
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	農一畜産業費		

所属	0101012200-0000	産業振興課 (農林水産)				
区分	事業費	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
財源内訳	国庫支出金	44		44		44
	県支出金	44		44		
	地方債					
	その他					
	一般財源					

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性
【事業の概要】
 配合飼料価格の上昇が経営に及ぼす影響を緩和するための配合飼料価格安定制度（輸入原料価格が直前1か年の平均を上回ったときに補填される制度で、生産者と飼料メーカーがそれぞれ拠出し通常補填基金として積み立てる）について、生産者が積み立てる600円/t（令和4年度から制度見直しにより400円/tから600円/tへ増額）のうち6分の1を補助する。新たな県制度（養鶏経営支援）において、生産者積立金600円/tのうち2分の1が補助されるため、全体として3分の2の補助となる。
【補正の必要性】
 飼料代が高騰し、経営を圧迫しているため。
【補正の内容】
 町では制度加入生産者に対して、生産者が積み立てる600円/tの6分の1を補助。補助額 制度加入：養鶏経営生産者（1名） 440 t × 600円/t × 1/6 = 44,000円

2. 根拠法令
 湯梨浜町補助金等交付規則
 畜産経営緊急救済事業費補助金（仮）

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第4次総合計画】 にぎわいと活力あるまちづくり

5. 本年度の計画効果
【本年度の計画】
 燃油、飼料価格等高騰により経営を圧迫している養鶏農家に対し、支援を行うことにより経営の維持継続を図る。
【補正の効果】
 飼料代高騰に対して配合飼料価格安定制度が発動し、経営への影響が抑えられる。

6. 財源の説明
【国庫支出金】 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 44千円

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	44	44
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	44	44

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	14020101241	新型コロナウイルス感染症対応	44

【補助金】

補助金等の名称	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金				
補助基本額	44	補助率	100.0%	補助金額	44

【実施計画】

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

05款 01項 07目 031000000事業 畜産経営緊急救済事業

令和 4年度 001 一般会計
 現年 3号補正

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	05 農林水産業費	項	03 水産業費	目	01 水産業振興費
事業	大 0131 沿岸漁業活性化推進事業 (簡略番号：031340)				
	中				
	小				
	細				
事業期間	令 4. 4. 1～令 5. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	臨時
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	農一水一その他		

所属		0101012200-0000	産業振興課 (農林水産)			
区分	事業	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
財源内訳	国庫支出金	500	1,000	1,500		1,500
	県支出金	500		500		
	地方債					
	その他					
	一般財源		1,000	1,000		

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性
【事業の概要】
 泊～賀露間の輸送経費の補助率を1/3から1/2に引き上げる。
【補正の必要性】
 燃油価格の高騰に伴い、操業に必要な漁船燃料に影響が出ていることから、漁業者の負担軽減を図り事業継続につなげる。
【補正の内容】
 泊～賀露間の輸送経費のうち、補助率を1/3から1/2に引き上げる
 当初予算 30,000箱×運搬経費100円/1箱×1/3=1,000千円…①
 必要見込額 30,000箱×運搬経費100円/1箱×1/2=1,500千円…②
 補正予算額 ②1,500千円-①1,000千円=500千円

2. 根拠法令
 湯梨浜町沿岸漁業活性化推進事業補助金

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第4次総合計画】にぎわいと活力あるまちづくり (魅力とやりがいのある農林水産業)
【地方創生総合戦略】基本目標 I 活気ある元気なまち (農林水産業の振興)

5. 本年度の計画効果
【本年度の計画】
 出荷運賃経費 (1箱100円) の一部を補助する。
【補正の効果】
 燃油高騰の影響を受ける漁業者の負担軽減が図られ、事業の継続につながる。

6. 財源の説明
【国庫支出金】 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 500千円

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	500	500
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	500	500

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	14020101241	新型コロナウイルス感染症対応	500

【補助金】

補助金等の名称	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金		
補助基本額	500	補助率	100.0%
		補助金額	500

【実施計画】

実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

05款 03項 01目 013100000事業 沿岸漁業活性化推進事業

歳出予算事業概要書

令和 4年度 001 一般会計
現年 3号補正

(単位：千円)

款	05 農林水産業費	項	03 水産業費	目	01 水産業振興費
事業	大 0254 漁業者燃油高騰対策支援事業 (簡略番号：043913)	中		小	
事業期間	令 4. 7. 28～令 5. 3. 31	新規・継続	新規	臨・経	臨時
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	農一水一その他		

所属	0101012200-0000	産業振興課 (農林水産)			
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	2,082		2,082		2,082
財源内訳	国庫支出金 2,081		2,081		
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源 1		1		

【事業概要】	
1. 事業の概要と必要性	
<p>【事業の概要】 燃油価格の高騰により、操業に必要な燃料費の上昇の影響を受ける漁業者に対して、給付金を支給し漁業継続を支援する。</p> <p>【補正の必要性】 漁業者の負担軽減を図り、事業継続を支援する。</p> <p>【補正の内容】 町在住の漁業協同組合員のうち、燃油高騰の影響を受ける漁業者に対して、燃油の種類および漁船の重量に応じて給付金を支給する。</p> <p>○給付金額 (3漁協の人数合計)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・A重油 <ul style="list-style-type: none"> 2t 正組合員27,500円×(1名)、准組合員13,750円×(1名) 4t 正組合員52,400円×(3名)、 5t 正組合員146,100円×(8名)、准組合員73,050円×(1名) ・ガソリン <ul style="list-style-type: none"> 1t 正組合員7,500円×(56名)、准組合員3,750円×(12名) 2t 正組合員15,000円×(5名)、准組合員7,500円×(9名) 3t 正組合員22,500円×(1名)、准組合員11,250円×(1名) <p>合計 2,081,550円</p>	
2. 根拠法令	
3. 用地の状況	
4. 基本計画との関連	
<p>【第4次総合計画】 にぎわいと活力あるまちづくり (魅力とやりがいのある農林水産業)</p>	
5. 本年度の計画効果	
<p>【本年度の計画】 町在住で沿岸漁業等に従事する漁業協同組合員に対して給付金を支給する。</p> <p>【補正の効果】 燃油高騰による影響を受ける漁業者の支援を行い、事業継続につなげる。</p>	
6. 財源の説明	
<p>【国庫支出金】 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 2,081千円</p> <p>【一般財源】 1千円</p>	

【事業費内訳】					
節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	2,082	2,082
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	2,082	2,082

【特定財源の内訳】			
財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	14020101241	新型コロナウイルス感染症対応	2,081

【補助金】					
補助金等の名称	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金				
補助基本額	2,082	補助率	100.0%	補助金額	2,081

【実施計画】					
実施計画	部			実施計画計上額	
	章				
	節				
	細節				

05款 03項 01目 025400000事業 漁業者燃油高騰対策支援事業

【事業名】漁業者燃油高騰対策支援事業

【事業概要等】

■事業内容

燃油高騰の影響により、操業に必要な漁船燃料の価格上昇が生じていることから、漁業者の負担が増加している。燃油の種類と漁船の重量に応じて交付金を支給し、漁業者の負担軽減を図るとともに、事業継続につなげるものである。

■対象者の内訳

燃油の種類	漁船の重量	組合員	単価	人数	金額	漁協泊支所	中部漁協	東郷湖漁協
A重油	1 t	正組合員	13,700円	0人	0円	0	0	0
		准組合員	6,850円	0人	0円	0	0	0
	2 t	正組合員	27,500円	1人	27,500円	1	0	0
		准組合員	13,750円	1人	13,750円	1	0	0
	3 t	正組合員	41,200円	0人	0円	0	0	0
		准組合員	20,600円	0人	0円	0	0	0
	4 t	正組合員	52,400円	3人	157,200円	3	0	0
		准組合員	26,200円	0人	0円	0	0	0
	5 t	正組合員	146,100円	8人	1,168,800円	8	0	0
		准組合員	73,050円	1人	73,050円	1	0	0
ガソリン	1 t	正組合員	7,500円	56人	420,000円	1	3	52
		准組合員	3,750円	12人	45,000円	5	1	6
	2 t	正組合員	15,000円	5人	75,000円	0	5	0
		准組合員	7,500円	9人	67,500円	8	1	0
	3 t	正組合員	22,500円	1人	22,500円	1	0	0
		准組合員	11,250円	1人	11,250円	1	0	0
	4 t	正組合員	28,500円	0人	0円	0	0	0
		准組合員	14,250円	0人	0円	0	0	0
	5 t	正組合員	79,700円	0人	0円	0	0	0
		准組合員	39,850円	0人	0円	0	0	0
合計					2,081,550円	30	10	58

(表A)

	トン数	③増額	補助率	交付額
A重油	1t	27,527円	1/2	13,700円
	2t	55,053円	1/2	27,500円
	3t	82,580円	1/2	41,200円
	4t	104,890円	1/2	52,400円
	5t	292,360円	1/2	146,100円
ガソリン	1t	15,012円	1/2	7,500円
	2t	30,024円	1/2	15,000円
	3t	45,036円	1/2	22,500円
	4t	57,200円	1/2	28,500円
	5t	159,435円	1/2	79,700円

■交付額の算出方法

- ① 統計調査における年間の漁労支出額を単価で除して年間燃油使用量を算出。
- ② 燃油高騰による差額を過去3年間の燃油の平均単価と、令和4年度4月、5月の平均単価の差額により算出。
- ③ ①と②を乗じて、表A中の増額分(年間増額分)を出したのち、補助率1/2をかけて交付額を決定。

※漁労支出額：漁業センサスR2漁業経営統計調査報告による。

歳出予算事業概要書

令和 4年度 001 一般会計
現年 3号補正

(単位: 千円)

款	06 商工費	項	01 商工費	目	02 商工振興費
事業	大 0290 県制度融資利子補給補助金事業 (簡略番号: 037582)	中		細	
事業期間	令 4. 4. 1~令 5. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	臨時
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分	補助事業	目的区分	商-その他		

所属	0101012100-0000	産業振興課 (商工観光)				
区分	事業費	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
財源内訳	国庫支出金	143	13,043	13,043		13,043
	県支出金		6,519	6,519		
	地方債					
	その他		6,381	6,381		
	一般財源	△143	143			

【事業概要】	
1. 事業の概要と必要性	
<p>【事業の概要】 災害や経済変動事象により影響を受けた町内事業者が利用する県制度融資の利子負担を県と町で軽減するため、利子相当額の補助金を交付する。</p> <p>【補正の必要性】 燃油及び原材料価格の高騰等により影響を受けた町内事業者の資金繰り負担を軽減するために必要である。</p> <p>【補正の内容】 財源充当の補正 <補正前> 国庫 0千円、県143千円、一般財源143千円 <補正後> 国庫143千円、県143千円、一般財源 0千円</p>	
2. 根拠法令	
鳥取県企業自立サポート事業基本要綱 鳥取県新型コロナウイルス感染症対応利子補助金交付要綱【補完型】 湯梨浜町地域経済変動対策資金利子補給補助金(事業者)交付要綱 湯梨浜町地域経済変動対策資金利子補給補助金(金融機関)交付要綱 湯梨浜町災害等緊急対策資金利子補給補助金交付要綱	
3. 用地の状況	
4. 基本計画との関連	
【第4次総合計画】 にぎわいと活力のあるまちづくり (商工業の振興)	
5. 本年度の計画効果	
【本年度の計画】 新型コロナウイルスによる県制度融資を実質無利子化している金融機関に補助金を交付する。また災害や経済変動事象により県制度融資が創設された場合、県と協調してその利子負担軽減を図る。 【補正の効果】 事業者の県制度融資の利子負担を軽減する。	
6. 財源の説明	
【国庫補助金】 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 143千円 【一般財源】 △143千円	

【事業費内訳】						
	節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01	報酬			16	公有財産購入費	
02	給料			17	備品購入費	
03	職員手当等			18	負担金、補助及び交付金	
04	共済費			19	扶助費	
05	災害補償費			20	貸付金	
06	恩給及び退職年金			21	補償、補填及び賠償金	
07	報償費			22	償還金、利子及び割引料	
08	旅費			23	投資及び出資金	
09	交際費			24	積立金	
10	需用費			25	寄附金	
11	役務費			26	公課費	
12	委託料			27	繰出金	
13	使用料及び賃借料				予備費	
14	工事請負費					
15	原材料費				合計	0
						0

【特定財源の内訳】			
財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	14020101241	新型コロナウイルス感染症対応	143

【補助金】					
補助金等の名称	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金				
補助基本額	143	補助率	50.0%	補助金額	143

【実施計画】					
実施計画	部				実施計画計上額
	章				
	節				
	細節				

06款 01項 02目 029000000事業 県制度融資利子補給補助金事業

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	06 商工費	項	01 商工費	目	02 商工振興費
事業	大 0307 新時代対応型事業展開支援事業 (簡略番号：043594)	中		細	
事業期間	令 4. 4. 1～令 5. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	臨時
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	商-その他		

所属	0101012100-0000	産業振興課 (商工観光)			
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	5,000	2,500	7,500		7,500
財源内訳	国庫支出金	5,000	2,500	7,500	
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源				

【事業概要】
 1. 事業の概要と必要性
【事業の概要】
 新規分野進出による業態転換などの支援を目的とする県補助金を活用する町内事業者に対し、その上乗せ補助を行う。
【補正の必要性】
 町内事業者が新型コロナウイルスで変容した生活様式や市場に対応しながら事業継続して持続的に発展するために必要である。
【補正の内容】
 町内事業者が行う新規分野進出による業態転換などの取り組みのための事業費の1/4を支援する。補助金5,000千円 (上限2,500千円×2件)
 必要額7,500千円 (3件) - 予算額2,500千円 (1件) = 補正額5,000千円 (2件)
 ※県補助金は補助率1/2、町補助金は補助率1/4のため、町内事業者の負担額は事業費の1/4となる。
 2. 根拠法令
 新時代対応型事業展開支援補助金交付要綱 (鳥取県)
 湯梨浜町新時代対応型事業展開支援事業補助金交付要綱
 3. 用地の状況
 4. 基本計画との関連
【第4次総合計画】 にぎわいと活力あるまちづくり (商工業の振興)
 5. 本年度の計画効果
【本年度の計画】
 新規分野進出による業態転換などの取り組みのための県補助金を活用する町内事業者に補助金を交付する。
【補正の効果】
 新型コロナウイルスで変容した生活様式や市場に対応しながらの事業継続を促進させる。
 6. 財源の説明
【国庫支出金】 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 5,000千円

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	5,000	5,000
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	5,000	5,000

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	14020101241	新型コロナウイルス感染症対応	5,000

【補助金】

補助金等の名称	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金		
補助基本額	5,000	補助率	100.0%
		補助金額	5,000

【実施計画】

実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

06款 01項 02目 030700000事業 新時代対応型事業展開支援事業

歳出予算事業概要書

令和 4年度 001 一般会計
 現年 3号補正

(単位：千円)

款	06 商工費	項	01 商工費	目	02 商工振興費
事業	大 0308 新型コロナウイルス克服講演会 (簡略番号：043859)	中		細	
事業期間	令 4. 7. 28～令 5. 3. 31	新規・継続	新規	臨・経	臨時
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	商-その他		

所属	0101012100-0000	産業振興課 (商工観光)			
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	1,019		1,019		1,019
財源内訳	国庫支出金	1,018		1,018	
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	1		1	

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】
 新型コロナウイルス感染症により厳しい経済状況が続く中、ウクライナ情勢等に伴い世界規模で不確実性が高まり、原油価格や物価が高騰し、先行きが見えづらく判断が難しい状況にある。ウィズコロナ・アフターコロナに向け今後社会がどのように変化していくのか、これからとるべき行動、進むべき道についての講演会を開催する。

【補正の必要性】
 有識者による講演会を開催することにより、ウィズコロナ・アフターコロナに向けた、にぎわいと活力あるまちづくりを推進する。

【補正の内容】
 講演会 989千円 (講演料：825千円、交通費164千円)
 事務局消耗品費 30千円

2. 根拠法令

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第4次町総合計画】 にぎわいと活力あるまちづくり

5. 本年度の計画効果
【本年度の計画】
 ウィズコロナ・アフターコロナにおける地域活性化についての講演会を開催することで、地域の新たな魅力を見出し、その魅力を活かしたまちづくりについて町民とともに考え意識の向上を図る。
【補正の効果】
 これからとるべき行動、進むべき道を学ぶことにより、にぎわいと活力あるまちづくりの推進を図ることができる。

6. 財源の説明
【国庫支出金】 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 1,018千円
【一般財源】 1千円

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	30	30	25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	989	989	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	1,019	1,019

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	14020101241	新型コロナウイルス感染症対応	1,018

【補助金】

補助金等の名称	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金				
補助基本額	1,019	補助率	100.0%	補助金額	1,018

【実施計画】

実施計画	部			実施計画 計上額
	章			
	節			
	細節			

06款 01項 02目 030800000事業 新型コロナウイルス克服講演会

令和 4年度 001 一般会計
現年 3号補正

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	06 商工費	項	01 商工費	目	03 観光費
事業	大 0161 国民宿舎事業特別会計繰出金 (簡略番号：011455)	中		小	
事業期間	令 4. 4. 1～令 5. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	臨時
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	商一観光		

所属	0101012100-0000	産業振興課 (商工観光)			
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	2,618	193	2,811		2,811
財源内訳	国庫支出金 2,618		2,618		
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	193	193		

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

【事業概要】
ワーケーションで利用できる宿泊施設として県内外にPRするため、水明荘が制作するワークスペースや改修した客室などを掲載したPR冊子に係る費用を繰り出す。

【補正の必要性】
ワーケーション活用による誘客を推進するとともに、新型コロナウイルス感染拡大の影響により減少した宿泊客の回復を図るため、県内外へPRする。

【補正の内容】
PR冊子制作費に係る繰出金 2,618千円

2. 根拠法令

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第4次総合計画】にぎわいと活力あるまちづくり (観光の振興)

5. 本年度の計画効果
【本年度の計画】
ワーケーションで利用できる施設や環境等について情報発信を行い、ワーケーション利用の推進を図る。
【補正の効果】
PR冊子を活用してワーケーションを検討している県内外の企業や個人にPRすることで、誘客を図ることができる。

6. 財源の説明
【国庫支出金】 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 2,618千円

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金	2,618	2,618
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	2,618	2,618

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	14020101241	新型コロナウイルス感染症対応	2,618

【補助金】

補助金等の名称	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金		
補助基本額	2,618	補助率	100.0%
		補助金額	2,618

【実施計画】

実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

06款 01項 03目 016100000事業 国民宿舎事業特別会計繰出金

歳出予算事業概要書

令和 4年度 001 一般会計
 現年 3号補正

(単位：千円)

款	06 商工費	項	01 商工費	目	03 観光費
事業	大 0229 宿泊施設整備支援事業 (簡略番号：041531)	中		小	
事業期間	令 4. 7. 28～令 5. 3. 31	新規・継続	新規	臨・経	臨時
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	商一観光		

所属	0101012100-0000	産業振興課 (商工観光)			
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	9,000		9,000		9,000
財源内訳	国庫支出金 9,000		9,000		
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源				

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性
【事業の概要】
 町内の宿泊施設が実施するワーケーション受入整備、アフターコロナに向けて誘客を図るための情報発信事業等に係る費用の一部を助成する。
【補正の必要性】
 新型コロナウイルス感染拡大により、減少した宿泊客及び観光需要の回復を図るため。
【補正の内容】
 宿泊施設受入環境整備支援事業補助金 3,000千円×3事業者=9,000千円 (補助率2/3、上限3,000千円)

2. 根拠法令
 湯梨浜町宿泊施設整備支援事業補助金交付要綱 (改正予定)

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第4次町総合計画】 にぎわいと活力あるまちづくり (観光の振興)

5. 本年度の計画効果
【本年度の計画】
 町内宿泊施設への誘客促進を支援するため、宿泊事業者が実施するワーケーション受入整備、情報発信等に係る費用の一部を助成し、観光需要の回復を推進する。
【補正の効果】
 アフターコロナに向けて、観光需要にあった施設環境を整える。

6. 財源の説明
【国庫支出金】 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 9,000千円

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	9,000	9,000
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	9,000	9,000

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	14020101241	新型コロナウイルス感染症対応	9,000

【補助金】

補助金等の名称	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金		
補助基本額	9,000	補助率	100.0%
		補助金額	9,000

【実施計画】

実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

06款 01項 03目 022900000事業 宿泊施設整備支援事業

令和 4年度 001 一般会計
 現年 3号補正

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	09	教育費	項	01	教育総務費	目	03	給食事業費
事業	大	0055	湯梨浜学校給食センター管理運営経常経費	(簡略番号：037705)				
	中							
	小							
	細							
事業期間	令 4. 4. 1～令 5. 3. 31			新規・継続	継続	臨・経	経常	
経費区分	経常的経費			事業の種類	未設定			
補助単独区分				目的区分	教一保一学校給食費			

所属		0101012600-0000		教育総務課	
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	244	52,495	52,739	14,375	38,365
財源内訳	国庫支出金	242		242	
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	2	52,495	52,497	

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】
 学校給食センターを適切に管理運営するための経費である。

【補正の必要性】
 羽合小学校について、4月以降、コロナ感染による臨時休校が7日間あった。これによる授業時間数確保のため、夏季休業期間を短縮し、7月の授業日数及び給食提供日数を3日間増やすこととなった。この給食提供日数3日間の増に伴い、会計年度任用職員：調理(補助)員11名分の勤務日数を3日間増やすことによる報酬等の増額補正を行うもの。

【補正の内容】
 報酬 240千円
 共済費 4千円(労働保険料・労災保険料)

2. 根拠法令
 地方教育行政の組織及び運営に関する法律・学校教育法
 学校給食法・湯梨浜町立学校給食センター設置条例

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第4次総合計画】 志をもって共に学び明日を拓くひとづくり

5. 本年度の計画効果
 給食提供日数の増加に伴う会計年度任用職員：調理(補助)員の報酬等を現状に即した予算を計上し、関係職員の適正処遇を行うもの。

6. 財源の説明
【国庫支出金】 242千円 (新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)
【一般財源】 2千円

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬	240	240	16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費	4	4	19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	244	244

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	14020101241	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	242

【補助金】

補助金等の名称	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金		
補助基本額	244	補助率	100.0%
		補助金額	242

【実施計画】

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

09款 01項 03目 005500000事業 湯梨浜学校給食センター管理運営経常経費

歳出予算事業概要書

令和 4年度 001 一般会計
 現年 3号補正

(単位：千円)

款	09	教育費	項	03	中学校費	目	01	学校管理費
事業	大	0009	湯梨浜中学校管理運営臨時経費	(簡略番号：040880)				
	中							
	小							
	細							
事業期間	令 4. 4. 1～令 5. 3. 31		新規・継続	継続	臨・経	臨時		
経費区分	経常的経費		事業の種類	未設定				
補助単独区分			目的区分	教一中学校費				

所属		0101012600-0000		教育総務課	
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	242	8,096	8,338	603	7,736
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	242	8,096	8,338	

【事業概要】	
1. 事業の概要と必要性	
<p>【事業の概要】 学校施設の修繕、工事及び備品購入を行う。</p> <p>【補正の必要性】 湯梨浜中学校で使用している大型カラープリンターは、旧東郷中学校において平成23年度に購入し、中学校統合に伴い湯梨浜中学校に移管されたものである。(購入から10年経過) 6月に故障したため修理を依頼したが、メーカー保証期間が7年間で、修理に必要な部品が確保できないため、修理はできないとのことだった。 本プリンターは学級活動をはじめ、今後予定している運動会、文化祭などの掲示物作成に不可欠であるため、新たなプリンターを購入するもの。</p> <p>【補正の内容】 備品購入費：大型カラープリンター1台 242千円増額</p>	
2. 根拠法令	
教育基本法、学校教育法、学校保健安全法、湯梨浜町立小中学校管理規則	
3. 用地の状況	
4. 基本計画との関連	
【第4次総合計画】 志をもって共に学び明日を拓くひとづくり	
5. 本年度の計画効果	
湯梨浜中学校で使用する大型カラープリンター1台を購入し、学校活動等に必要な掲示物を安定的に作成する。	
6. 財源の説明	
【一般財源】 242千円	

【事業費内訳】					
節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費	242	242
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	242	242

【特定財源の内訳】			
財源	科目コード	科目名称	今回補正額

【補助金】			
補助金等の名称			
補助基本額		補助率	補助金額

【実施計画】			
実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

09款 03項 01目 000900000事業 湯梨浜中学校管理運営臨時経費

歳出予算事業概要書

令和 4年度 001 一般会計
 現年 3号補正

(単位：千円)

款	09 教育費	項	04 社会教育費	目	01 社会教育総務費
事業	大 0265 新型コロナウイルス感染症対策事業(社会教育事 中 小 細	(簡略番号：041581)			
事業期間	令 4. 7. 28～令 5. 3. 31	新規・継続	新規	臨・経	臨時
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分	補助事業	目的区分	教一社会教育費		

所属	0101012700-0000	生涯学習・人権推進課(生涯)			
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	251		251		251
財源内訳	国庫支出金	250		250	
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	1		1	

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】
 令和5年20歳を祝う会(仮称)対象者が安心して式典に出席することができるよう、また、町内における新型コロナウイルス感染拡大の予防を図る一助として、出席者全員に抗原定性検査を実施するものである。

【補正の必要性】
 新型コロナウイルス感染症の終息が見通せない中、出席者全員に抗原定性検査を実施することで安心して式典に参加することができる。

【補正の内容】

消耗品費 229千円
【抗原定性検査キット】
 1,250円×(出席報告見込数+報告なし出席者)166個×1.1=228,250円

通信運搬費 22千円
【検査キット送料】
 140円×(出席報告見込数)156人=21,840円

2. 根拠法令

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第4次総合計画】 志をもって共に学び明日を拓くひとつづくり
 (地域でつながり生涯にわたり学び続ける環境づくり)

5. 本年度の計画効果
 令和5年20歳を祝う会(仮称)出席者に対し、検査会場等に出向くことなく簡易にできる抗原定性検査を実施することにより、安心して成人式に出席できることを支援する。併せて、町内における新型コロナウイルス感染拡大予防の一助とする。

6. 財源の説明
【国庫支出金】 250千円(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)
【一般財源】 1千円

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	229	229	25 寄附金		
11 役務費	22	22	26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	251	251

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	14020101241	新型コロナウイルス感染症対応	250

【補助金】

補助金等の名称	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金				
補助基本額	251	補助率	100.0%	補助金額	250

【実施計画】

実施計画	部			実施計画 計上額
	章			
	節			
	細節			

09款 04項 01目 026500000事業 新型コロナウイルス感染症対策事業(社会教育)

歳出予算事業概要書

令和 4年度 001 一般会計
 現年 3号補正

(単位：千円)

款	09	教育費	項	04	社会教育費	目	02	公民館費
事業	大	0265	運動・スポーツ習慣化促進事業	(簡略番号：043888)				
	中							
	小							
事業期間	令 4. 7. 28～令 5. 3. 31		新規・継続	新規	臨・経	臨時		
経費区分	経常的経費		事業の種類	未設定				
補助単独区分			目的区分	教一社会教育費				

所属		0101012800-0000		中央公民館		
財源内訳	区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
	事業費	5,202		5,202		5,202
	国庫支出金	4,758		4,758		
	県支出金					
	地方債					
	その他					
一般財源	444		444			

【事業概要】
 1. 事業の概要と必要性
【事業概要】
 東郷小・泊小の全児童を対象に体育授業の一環としてオリンピック等から直接子どもたちが実技指導を受け、スポーツの大切さやインフルエンサーの役割を学んだのち、キッズ健幸アンバサダー（以下「KA」）として認定を受ける。認定を受けた子どもたちは、自分の祖父母や地域の高齢者と一緒に体を動かしたり、スポーツの大切さを伝えることでスポーツ実施率の向上を図りスポーツによる健康づくりを促進するものである。
【補正の必要性】
 従来から町内小学校では、児童が楽しみながら運動・スポーツの習慣を身につけ、身体の柔軟性・持久力・瞬発力・筋力等をアップし、健康な生活が過ごせるよう取り組んできたが、近年コロナ禍により取り組みが停滞している。依然としてコロナ禍が継続しているものの、感染防止に努めながら通常の学校生活に戻る中で、事業に取り組む環境が整いつつある。今回、一流のアスリート等から指導を受けることで、スポーツの素晴らしさを実感するとともに、児童自身の運動習慣のさらなる向上と、児童が運動習慣の大切さを家族や地域の高齢者に伝えることにより、運動習慣の向上につなげるものである。
【補正の内容】
 KA事業実行委員会委員謝金 20千円 事業報告会参加旅費 145千円
 消耗品費（参加記念品含む） 644千円 通信運搬費 21千円
 KA事業推進支援業務ほか委託 4,372千円

2. 根拠法令
 ・スポーツ基本法

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連

5. 本年度の計画効果
 ≪計画≫
 ・KAを養成し、家族や高齢者等に健康に関する情報を伝える。
 ≪効果≫
 ・スポーツが苦手な子どもたちもスポーツを始めるきっかけとなることが期待される。
 ・家族や高齢者等に伝えることで、スポーツ実施のきっかけとなることが期待される。

6. 財源の説明
【国庫支出金】 4,758千円（地方スポーツ振興費補助金） **【一般財源】** 444千円

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	20	20	22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	145	145	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	644	644	25 寄附金		
11 役務費	21	21	26 公課費		
12 委託料	4,372	4,372	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	5,202	5,202

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	14020503017	地方スポーツ振興費補助金	4,758

【補助金】

補助金等の名称	地方スポーツ振興費補助金		
補助基本額	4,758	補助率	100.0%
		補助金額	4,758

【実施計画】

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

09款 04項 02目 026500000事業 運動・スポーツ習慣化促進事業

歳出予算事業概要書

令和 4年度 001 一般会計
 現年 3号補正

(単位：千円)

款	09 教育費	項	04 社会教育費	目	03 図書館費
事業	大 0002 図書館臨時経費 (簡略番号：015829)	中		小	
事業期間	令 4. 4. 1~令 5. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	臨時
経費区分	未設定	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	教一社会教育費		

所属	0101012900-0000	図書館			
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	825	3,095	3,920	71	3,850
財源内訳	国庫支出金	825		825	
	県支出金				
	地方債		700	700	
	その他				
一般財源		2,395	2,395		

【事業概要】

- 事業の概要と必要性
 - 【事業の概要】**
図書館本館に自動貸出機1台を導入する。
 - 【補正の必要性】**
現在、利用者と職員が対面で行っている図書の貸出、返却について、利用者が自分で貸出、返却ができるよう自動貸出機を導入し、接触の機会を減らすことによって、感染症等を防止し、安全・安心な施設を提供するものである。
 - 【補正の内容】**
自動貸出機導入費用一式：825,000円
- 根拠法令
湯梨浜町立図書館設置条例、管理運営規則
- 用地の状況
- 基本計画との関連
【第4次総合計画】
志をもって共に学ぶ明日を拓くひとづくり
(地域でつながり、生涯にわたり学び続ける環境づくり)
- 本年度の計画効果
【本年度の事業内容】
図書館設備の整備を行い、利用者へ安心・安全な施設を提供することができる。
- 財源の説明
【国庫支出金】825千円(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	825	825	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	825	825

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	14020101241	新型コロナウイルス感染症対応	825

【補助金】

補助金等の名称	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金		
補助基本額	825	補助率	100.0%
		補助金額	825

【実施計画】

実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

09款 04項 03目 000200000事業 図書館臨時経費

令和 4年度 001 一般会計
 現年 3号補正

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	09 教育費	項	04 社会教育費	目	09 陶芸館費
事業	大	0102 陶芸館臨時経費 (簡略番号：038370)			
	中				
	小				
事業期間	令 4. 7. 28～令 5. 3. 31		新規・継続	新規	臨時
経費区分	經常的経費		事業の種類	未設定	
補助単独区分			目的区分	教一社会教育費	

所属	0101012700-0000		生涯学習・人権推進課 (生涯)			
財源内訳	区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
	事業費	105		105		105
	国庫支出金	104		104		
	県支出金					
	地方債					
	その他					
一般財源	1		1			

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性
【事業の概要】
 新型コロナウイルス感染症対策として空気清浄機を導入する。
【補正の必要性】
 陶芸館利用者に安心・安全な施設を提供するために必要である。
【補正の内容】
 空気清浄機の購入 1台 104,500円

2. 根拠法令
 湯梨浜町ふるさと陶芸館の設置及び管理に関する条例

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第4次総合計画】
 志をもって共に学び明日を拓くまちづくり
 (地域でつながり生涯にわたり学び続ける環境づくり)

5. 本年度の計画効果
【計画・効果】
 空気清浄機を導入することにより、利用者に安心・安全な施設を提供することができる。

6. 財源の説明
【国庫支出金】 104千円 (新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)
【一般財源】 1千円

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費	105	105
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	105	105

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	14020101241	新型コロナウイルス感染症対応	104

【補助金】

補助金等の名称	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金		
補助基本額	105	補助率	100.0%
		補助金額	104

【実施計画】

実施計画	部			実施計画 計上額
	章			
	節			
	細節			

09款 04項 09目 010200000事業 陶芸館臨時経費

歳出予算事業概要書

令和 4年度 001 一般会計
現年 3号補正

(単位：千円)

款	09	教育費	項	05	保健体育費	目	01	保健体育総務費
事業	大	0259	ねんりんピック2024事業	(簡略番号：043855)				
	中							
	小							
	細							
事業期間	令 4. 7. 28～令 5. 3. 31		新規・継続	新規	臨・経	臨時		
経費区分	経常的経費		事業の種類	未設定				
補助単独区分			目的区分	教一保一体育施設費等				

所属	0101012700-0000	生涯学習・人権推進課 (生涯)			
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	203		203		203
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金	153		153	
	地方債				
	その他				
	一般財源	50		50	

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

【事業概要】
2024年(R6)に鳥取県での開催が決定したねんりんピックにおいて、本町でグラウンド・ゴルフ競技を開催する。実施内容の確認のため、ねんりんピックかながわ2022を視察するものである。

【補正の必要性】
2024年(R6)のねんりんピック開催(グラウンド・ゴルフ競技)の準備・運営のために必要である。

【補正の内容】
ねんりんピックかながわ2022のグラウンド・ゴルフ競技の視察に係る経費
県グラウンド・ゴルフ協会役員2名 町職員1名 旅費203千円

2. 根拠法令

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】
志をもって共に学び明日を拓くひとづくり
生涯にわたる健やかな体づくりと運動、スポーツの推進

5. 本年度の計画効果

【効果】
視察することにより、2024(R6)年の開催に向けた準備をすることができる。

6. 財源の説明

【県支出金】 153千円
【一般財源】 50千円

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	203	203	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	203	203

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
都道府県支出金	15020804229	ねんりんピック2024事業補助金	153

【補助金】

補助金等の名称	ねんりんピック2024事業補助金		
補助基本額	203	補助率	75.00%
		補助金額	153

【実施計画】

実施計画	部			実施計画 計上額
	章			
	節			
	細節			